

絆きずな 7号

平成28年7月14日

発行責任者：吉竹一泰

文責：中澤潤子

毎週木曜日は「人権学習の日」です。自分の言動を振り返ったり、さまざまな人権問題について考えたりすることで、自分を磨いていく日にしましょう。

空とぶうさぎ

作詞 持田 美晴

「手をください」「目をください」
「足を……」という人もあるけれど
私は見えないことなんか気にしない
目をくださいとは思わない

でもひょっとして
私だって心の中では
そう思っているかもしれない
人は勇気があるんだなあ
うらやましいから言うのかなあ
言ったって思ったって
もらえるわけがないのに
どうしたってもらうことはできないもんな

目が見えなくても 人の話を聞いたり
触ったり 嗅いだり
ほんとうに見るよりも
もっともっといろんなことを
思いうかべることができるんだもん
いつか
うさぎが空をとぶことができると思い
人に笑われたこともあるけれど
すごいねって言った人もいた

うさぎは
どうしてとんじゃいけないの
私の心の中では うさぎってとぶんだよ
わたしといっしょにとぶんだよ

この詩を読んで、どんなことを感じますか？感じたことや思ったことを書きましょう。

1年

☆僕はこの人はすごい人だと感じました。普通はうらやましいだろうし、本当にどんな人か、どんな動物か、人間はどんな形なのか絶対に知りたいと思うのに、この人はそれを思い浮かべて楽しんでいるからです。目がほしいとちっとも思わずに、ポジティブにこの事を楽しくしているのに僕はビックリしました。僕には考えつかないことだけど、この人は自分にあったやり方を見つけているのだと思いました。

☆身体の何かがない人は、いくら頑張ってもどうにもできないことです。しかし、その分、今、使えるものを精一杯生かして何かを知ろうとすることは、とても大切なことだと思いました。僕は、この詩を読んで、すべてがある人にはないものがあると思います。それは、想像力の豊かさです。普通の人は、「うさぎは飛ばない」ということが、頭で覚えています。が、分からない人は、想像力を働かせてこのようなことを考えるのは良いことだと思います。

☆ぼくは、すごいと思いました。目が見えなかったらこわいと思うけど、人は勇気があったら乗り越えられることが分かりました。「もっともっといろんなことを思いうかべることができるんだもん」という言葉が、勇気がないと言えないことなんだなあと思いました。すごいと思いました。

☆私は、手も目も足もあります。けど、この世の中には、手、足がない人、目が見えない人もいます。けど、そんな人が言ったことに対して、笑ったり、いやなことを言ったりするのは、良くないと思います。目が見えない人は、想像力が豊かだと思います。見えない分、頭の中で考えるからです。私は、障害のある人をへんに思わずに接していきたいです。

☆目が見えなくても、話を聞いたり、触ったり、嗅いだりしたらいいから、普段私達が過ごしていて分からないことが、目が見えない人には分かるから「目をください」とは思わないんじゃないかなと思いました。とてもすごい詩だなと思いました。

☆身体が不自由でも、不満なく生きていることがすごいと思いました。自分ができることで、何が出来るのかということにも改めて気付かされました。また、自分が苦手なことも、見方を変えれば良くなるし、それだけのびしろがあることだと思いました。

2年生

☆私がおし目が見えなかったり、足や手がなかったら「なんでみんなと違うの？」と悩んでしまうと思います。でも、持田さんは目が不自由でも気にせず、前向きでとてもすてきだと思います。「言ったって思ったってもらえるわけがないのに」というところは確かにそうだなと思いました。「目が見えなくても人の話を聞いた入り、触ったり、嗅いだり、本当は見るよりももっともっといろんなことを思い浮かべることが出来る」というところにとっても感動しました。身体の一部が不自由でも他の人より何かが出来ると思うのですすごいと思いました。

☆障害があるかもしれないけれど、生きていることがすばらしいと思う。死んでしまったら何もできないから。その人の心は深く傷ついてしまうけれど、生きているということには変わりはないと思います。だから、「目がない」とか「耳が聞こえない」というマイナス思考の考えはいけません。なくても、こんなことができるんだよと自信を持って生きていることに変わりはありませんから。

☆自分が空を飛んで、他の人が空を飛べなくて、飛べない人は歩くことができたりというさまざまな良いところがあるので、人と違っていても気にしないで大丈夫だと分かりました。自分ができないことをできる人にやってもらい、他の人ができないことを自分がやるということをすれば助け合えると思います。お互いに助け合っていくと、人間関係が築けていけるのだと思います。

☆目で見えなくても、もっと大切なものは見えるんだなあと思いました。いろんなことを思い浮かべることがとてもいいことだと思います。一人一人違う考え方を持っていることは大切だと思います。みんな違うんだから、それぞれの人にそれぞれの良いところがあるんだと思いました。

☆目が見えないことを悪いことだと思わず、目が見えなくてもできることがたくさんあるという前向きな考え方をされていて、すごいなあと思いました。自分は目が見えるので、もっと前向きに考えたいです。

3年生

☆人によって考え方や感じ方はそれぞれで一人一人“自分”をもっている。それを笑ったり、否定するのは間違っていると思う。自分の考えを相手におしつけるのではなく、相手の意見を聞き尊重することもとても大切だと思う。それはきっと自分の新しい見方、考え方になり、“自分”がもっと広がっていくのではないかと思う。何よりも“自分”をもち、立ち向かうためにも人の意見や考え方を聞くことは大切だと思う。

☆この詩を読んで、私はすごくかわいくて素敵だなと思いました。目が見えない人でも、目が見えないからこそ「うさぎが飛べる」という素敵な想像ができるんだと思います。私は、すごいと思います。

☆人はそれぞれ得意なことがあって、苦手なこともある。だから、できること、できないことがある。できることは、人によって違うから、自分のできることに自信を持って、さらにその得意なことをのびしていけば良いと思います。できないことは、努力してできるように頑張ることが大切だと思いました。

☆目が見えなくても、その分色んな想像ができるんだとおもいました。目が見えないことは、とても怖いけど、この人は、落ち込むことなく、良いように考えていてすごいと思いました。

